

労働法 I

科目ナンバリング SOL-201
選択 2単位

田中 友梨

1. 授業の概要(ねらい)

労働基準法と労働契約法を中心に、労働法体系の基礎知識を学びます。

2. 授業の到達目標

労働法体系の基礎知識を学ぶことにより、労働現場で生じる問題について、法律や労働契約に従って解決する能力を身につけることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験の成績が90%、授業中の発言等平常点(10%)を考慮します。

4. 教科書・参考文献

教科書

※インターネットで入手できます。又は、六法(『ポケット六法』や『デイリー六法』等)を購入しても構いません。「労働基準法」と「労働契約法」の条文

参考文献

後藤邦春 『問答式法律相談(労働法編)』

後藤邦春 『労働法講義』

5. 準備学修の内容

テレビ、新聞等のニュースで、労働関係の問題があつたら意識しておいてください。授業において触れることがあります。その他関心のある問題等がありましたら、授業終了後にお伝えください。有意義な題材については授業で取り扱うことができるかもしれません。

6. その他履修上の注意事項

履修者は、このシラバスを読んでいるものとみなします。

出席回数取り扱いや期末試験の受験資格についてはよく確認しておいてください。

授業中、食事は禁止します(飲み物はOK)。他の履修者に迷惑となりますので、私語は慎んでください。履修態度について、注意をしても改めない場合は、途中で退席させることがあります。このような退席は欠席とみなします。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 労働法体系の解説と導入
- 【第3回】 労働契約
- 【第4回】 <事案紹介>
- 【第5回】 労働者と使用者について
- 【第6回】 採用・採用内定
- 【第7回】 就業規則
- 【第8回】 労働時間
- 【第9回】 休日・休暇
- 【第10回】 <事案紹介>
- 【第11回】 賃金
- 【第12回】 懲戒
- 【第13回】 労働契約の終了
- 【第14回】 復習
- 【第15回】 総括及び期末試験